

台風・ハリケーン・サイクロンの発生場所と海面の温度です。季節によって出現場所が変わることが分かります。

台風は、赤道の少し北側で生まれて、中緯度まで来ると壊れて行きます。台風の発生に必要なのは、雲を作るのに必要な水蒸気をたっぷり供給できるとても暖かい海と、渦を作るきっかけを与える地球の回転です。赤道の真上では水蒸気はあるのですが地球の回転が感じにくいので、赤道から少し離れた熱帯の海上が台風発生にもっとも都合がよいのです。

台風経路データ: IBTrACS

台風経路データ提供: World Data

Center for Meteorology Asheville

海面温度データ: ERSST.v2 <http://www.ncdc.noaa.gov/oa/ibtracs/>

海面温度データ提供:

NOAA National Climatic Data

地表画像: NASA Blue Marble: Next

Generation (MODISによって

撮影された地表画像)

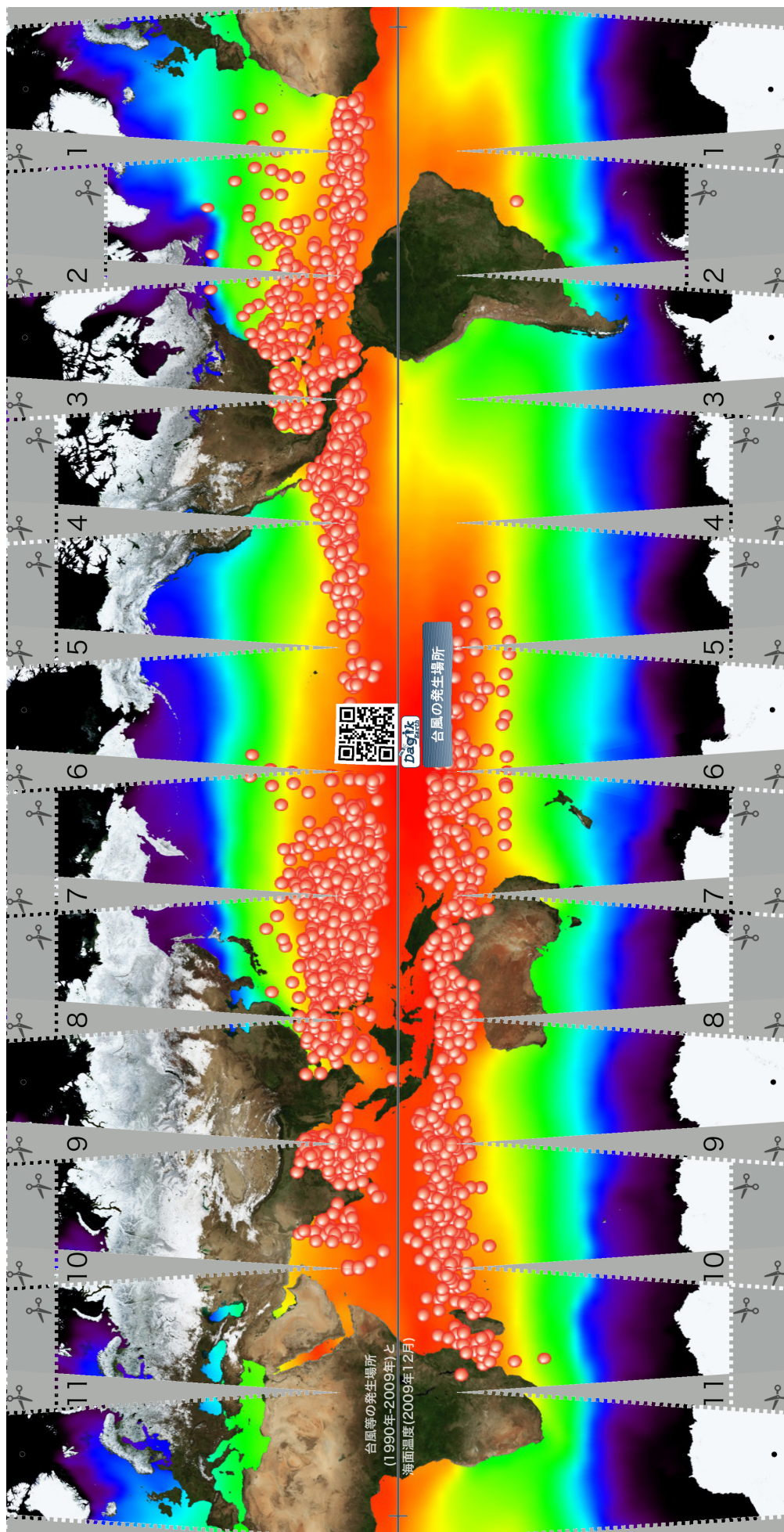
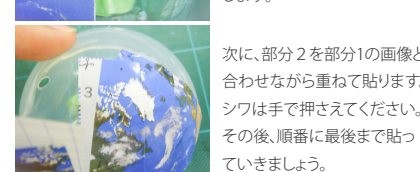
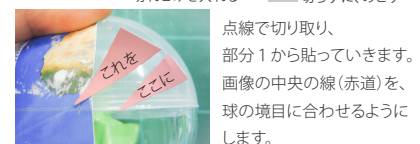
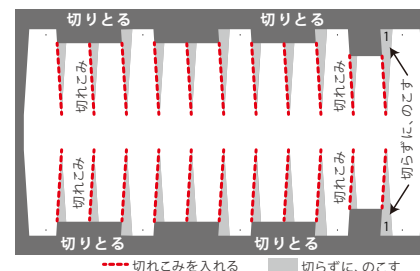
コンテンツ説明:

<http://dagik.org/A/6/2>

このファイルを拡大・縮小をせずに印刷すると直径**8cm**の球に貼れるサイズになります。

手作り地球儀の作り方

このシートの点線を切って、発泡スチロールなどの球に貼って、手作りの地球儀を作りましょう。



台風等の発生場所
(1990年-2009年)と
海面温度(2009年12月)